

第1章 ワイヤーのたわみ量評価系の開発と、自動化手法の確立

これまでに述べたように、ワイヤーのたわみは

1.1 過去の測定手法とその問題点

過去の測定手法については、??項にて述べたとおりである。その手法には、いくつかの問題点がある。まず、

1.2 測定系の設計

1.3 解析手法

1.4 作成したシステムのパフォーマンスチェック

1.5 UHF用ワイヤーグリッドのたわみの測定